

(様式9)

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表：令和 4年 12月 15日

事業所名 杜の風いろ葉

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容及び改善目標
環境 ・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	2	職員の配置数は適切であるか	○			・非常勤職員を増やし、必要時には1対1で支援できる体制を整えている。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		・賃貸の為、バリアフリー化は難しいが、段差マット等を用いたり、個々の荷物置き場を明確にするよう配慮している。	
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・毎回貴重なご意見をいただき、大変参考になっている。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・ホームページで公開し、又、利用児保護者にも文書で通知している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		・今後、外部評価を取り入れていきたい。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・最近では、オンライン研修を多く活用した研修を行っている。	
適切 な	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・職員それぞれが持ち寄った情報を基にアセスメント会議を行い、計画作成の内容とリンクさせている。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・事業所独自で改良を加えたアセスメントツールを活用している。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・小さな事業所なので、チーム一丸となって行う事が出来ている。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・毎日の活動をしっかり打ち合わせ、シミュレーションまで行って工夫している。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・平日の活動や、長期休暇に行う行事などは、事前の準備や計画をしっかりと行い、計画通りに行う事が出来ている。	

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容及び改善目標	
支援の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・当日利用する児童の特性に合わせて、活動内容をプランニングしている。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・ミーティングを行い、すべてを記録し全職員が共有できるような体制が出来ている。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○				
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・記録をしっかりととり、支援の振り返りに活かす事が出来ている。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・遅くとも6か月に1回、又は支援内容が変わった都度、モニタリングと計画の見直しを行っている。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	○				
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			・利用児の状況をしっかりと理解できている職員が参画している。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○			・現在、医療的ケア児は利用していないが、今後、利用する場合には体制を整えていきたい。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			・移行支援に該当する児童はまだいないが、必要な場合は情報共有を行っていく体制である。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			・各機関が開催する研修や、会議に参加している。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○			・職員のお子さんや、事業所近くの公園等で、地域の子供達と接する機会がある。	
27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	○					

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容及び改善目標
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 を持っているか	○			・毎日の支援内容を（LINEや連絡 ノート等で）報告し、さらに気になる 事等は直接保護者へ口頭で話をしてい る。 ・保護者からのお話や、相談内容につ いても正確に記録し、情報共有を行っ ている。	
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護 者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っているか	○			・ペアレントトレーニングは行ってい ないが、その他の方法でアドバイス等 を行っている。	
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等につい て丁寧な説明を行っているか	○			・契約時に説明を行っている。	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に 適切に応じ、必要な助言と支援を行ってい るか	○			・随時行っている。	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を 開催する等により、保護者同士の連携を支援 しているか			○	・保護者からの要望で父母会を希望し ないという意見があった為、行ってい ない。	
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の 体制を整備するとともに、子どもや保護者に 周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に 対応しているか	○			・迅速な対応を心掛けている。	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予 定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対 して発信しているか	○			・ホームページ内にイベント案内を公 表している。又、保護者（会員専用） ページがあり、活動の様子も見るこ とができるようにしている。	
	35 個人情報に十分注意しているか	○			・十分に配慮している。	
	36 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通 や情報伝達のための配慮をしているか	○			・直接支援している職員が送迎を行っ ているので、保護者とのコミュニケー ションがとれ、より詳しい情報の共有 が出来ている。	
37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に 開かれた事業運営を図っているか	○			・地域住民との交流も兼ねて、令和4 年10月1日、2日にガレージバザーを 行った。		
非	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者 に周知しているか	○			・ホームページ内に保護者（会員専 用）ページがあり、各種マニュアルを 掲載している。 ・毎年、5月、11月に訓練を行ってい る。	
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出 その他必要な訓練を行っているか	○			・毎年5月に研修を行い、5月と9月 に定期訓練を行っている。新入社員が 入社都度研修と訓練を行っている。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容及び改善目標
常 時 等 の 対 応	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・年に1回以上の研修と、社外研修等への参加も行っている。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			・実際に対象となる児童はいないが、そのような状況になる場合の体制を整えている。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				